

【教育目標】

- よく考え、最後までやりぬく子(知育)
- 思いやりがあり、助け合う子(徳育)
- 進んで体をきたえる子(体育)

【めざす学校像】

児童や教職員、一人一人が持つ良さと強みが発揮できる学校
～6年生がお手本となる学校～

学校だより

「はんだますい」

開き・関わり・育む

第4号
(R8.5.29)

坂田小学校
校長 金城美奈子



～楽しい本の世界へようこそ～朝の読み聞かせ～

5月20日(水)から朝の読み聞かせが始まり、教室にやわらかな物語の時間が戻ってきました。本のページが開かれるたび、子どもたちの表情がふっと変わり、物語の世界へと吸い込まれていく瞬間があります。読み手の声に耳を傾けながら、想像を広げ、言葉の面白さや登場人物の気持ちに寄り添う体験は、子どもたちにとって大切な学びのひとつです。忙しい時間の合間をぬって読み聞かせに来てくださる保護者の皆様、読みあいネットワーク喜楽星7他、ボランティアの皆さまには、心から感謝申し上げます。皆さまの温かい声とまなざしが、子どもたちの「本って楽しい」という気持ちを育てています。これからも、物語がたぐい豊かな時間を大切にしていきたいと思います。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。



読み聞かせ後にお互いが読んだ本の紹介を家庭科室で行っています！



～きらり輝く坂田っ子～ 縦割り活動の充実

体力テストが5月27日から始まり、運動場や体育館には子どもたちの元気な声が響いています。50m走、ソフトボール投げ、上体起こし、反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅跳び、長座体前屈、握力と、どの種目にも一人一人が真剣に取り組む姿が見られます。

今年も縦割りでの活動が行われ、6年生が1年生、5年生が2年生のサポート役として大活躍しています。記録の測定を手伝ったり、並ぶ場所を優しく教えたりと、頼もしい姿が随所に見られます。特に、6年生が1年生に「もうすこしだよ～がんばれ～」と応援する場面や5年生が「いいよ～その調子！」などと声をかける場面も数多く、学校全体にとっても温かく、やさしい雰囲気につつまれています。

体力テストは記録を測るだけでなく、仲間を思いやる気持ちや、学年をこえたつながりを育む大切な機会でもあります。子どもたちが互いに励まし合いながら挑戦する姿を、これからも見守っていききたいと思います。

